
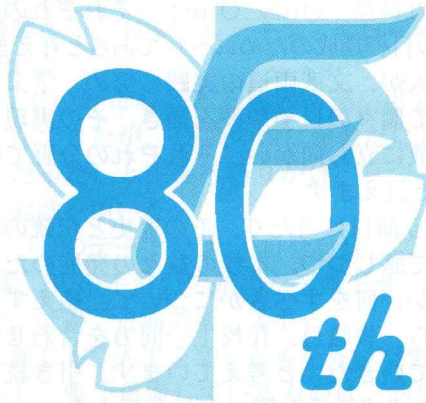
 新居浜中学

 新居浜東高

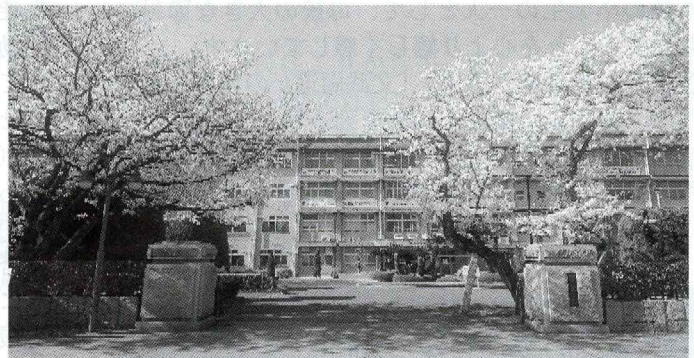
# 国領云々報

創立80周年記念スローガンとシンボルマーク決定!!  
『80年の伝統 つなげ新たな時代とともに』

令和元年度卒業 石川 将さん 考案



2年4組 横川七海さん 考案



## ご挨拶

国領会 会長

矢野 吉信



国領会会員の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年元号も令和に移りましたが、その際に皇居に鎮座されて

いる住友家寄贈の楠木正成公の銅像のお身払いに参加された関東支部の高橋正敏会長による寄稿文を掲載させていただきます。

(高橋正敏会長文)

忠心の誉れ高い「楠木正成公」の銅像の本体は高さ4m、花崗岩で出来た台座を含めると8mに及ぶ堂々たる姿です。新居浜から持ってこられた笹をいとお身払いと台座の清掃を行い、綺麗になった勇壮な銅像を改めて見上げ、その素晴らしさに感激いたしました。

この楠公の銅像は新居浜市の別子銅山開坑200年を記念して、明治33年(1900年)に住友家から宮内庁に献納されました。あの岡倉天心が音頭を取り、高村光雲が主任となり制作に取り組んだものだそうです。

また、楠公没後は一族の

子孫が新居浜に移り住み新田地区を切り開いたと伝えられており、後醍醐天皇につくした楠公・その子孫と新居浜市、更に新居浜市と別子銅山の関係等々で今回の実施に至ったと伺っております。

新田の太鼓台の法被には楠公が後醍醐天皇から賜った「菊水の紋」が入っており、今回全員その法被を着て活動に参加しました。

この活動が実現するまでには新居浜市「皇居の楠公像を愛でる会」の皆さんが大変ご苦労されたと聞いておりますが、これからも永くこの活動が続くことを願っており、国領会関東支部も引き続き支援したいと思っております。

また、お忙しい中「愛でる会」から各種の資料をお送り頂き、「楠公」の像を介し様々な歴史的な関係を知ることができました。本当に有難うございました。(高橋正敏)

関東支部の高橋会長には何かとお世話になり国領会に一方ならぬご協力を頂き大変有難うございます。会員の皆様には母校の為今後とも一層のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



幸祝  
天皇陛下御即位記念  
新居浜市 皇居の楠公像を愛でる会



# 御 挨拶

校長 森 昭彦

新居浜東高等学校国領会の会員の皆様におかれましては、ますます御壮健にて御活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より母校の発展のために格別の御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本校は、1940(昭和15)年に新居浜市立新居浜中学校として設立以来、1949(昭和24)年に愛媛県立新居浜東高等学校となって現在に至っており、今年2020(令和2)年には創立80周年を迎えました。

本校の卒業生の一人として、母校の大きな節目に立ち会えることを心より嬉しく感じています。

さて、本校は創立以来、「文武両道」の精神を継承しつつ、輝かしい歴史と伝統を刻み続けています。

学習面・進路面では、多様なニーズに応える教育課程のもと、それぞれの適性や能力を活かし、明確な目標を持って将来を見据えた自己実現に努めており、昨年度は延べ222名の進学者、22名の就職者を輩出しています。

一方、部活動の実績としては、文化局では、合唱部が全国高等学校総合文化祭に出場を果たしたほか、吹奏楽部が全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会で銀賞を受賞、書道部が愛媛県学生書道展で特選を受賞しました。

また、体育局では、全国総合体育大会、国民体育大会、全国高校選抜大会等の全国大会に、陸上競技部、バドミントン部、ヨット部、水泳部、体操部、ウェイトリフティング部が出場しました。その中でも、全国高等学校駅伝競走大会に初出場した陸上競技部が、その愛媛県予選で県高校最高記録と大会最高記録を樹立したことは特筆するに値するものです。

こうした文武にわたる活躍と実績を支えているものが、重点努力目標「Only One! それぞれの挑戦～一人一人の目標達成のために～」であると考えます。生徒一人一人が、文武両道の実践に努め、学業や部活動において個々の目標や夢を描き、その実現に向けて積極果敢に立ち向かい、それぞれの分野で結実させた成果と言えます。

80年という節目に当たり、その歴史と伝統の重みをあらためて感じつつ、本校の益々の発展のために何ができるか、何をすべきかについて、絶えず自問自答しながら、教職員、在校生一同力を合わせてさらに邁進していきたいと考えています。引き続き御支援いただきますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方の御健勝と御多幸、本会の益々の御発展を心より御祈念申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

## 令和元年度(平成31年度)国領会総会

令和元年6月29日(土)にユアーズに於いて、令和元年度(平成31年度)国領会総会が開かれ、平成30年度会計・監査、令和元年度(平成31年度)活動計画・予算案等について話し合われました。その後同会場にて懇親会が開かれ、多くの同窓生が楽しい一時を過ごしました。今年度は下記の予定で開催されます。皆様お誘い合わせの上、是非参加してください。年々参加者が減ってきています！皆様の参加をお待ちしています。懇親会だけの参加ももちろんOKです！



\*今年度はコロナウィルスの関係で、中止になる場合もあります。近くなりましたら詳細は東高HPに掲載しますのでそちらをご覧ください。

令和2年度  
**国領会総会次第**

- とき **令和2年6月27日(土)** 午後5時～
- ところ **YOURSユアーズ**

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 校長あいさつ
- 4 議長選出
- 5 議事 (1) 令和元年度 活動報告  
(2) 令和元年度 会計・監査報告  
(3) 令和2年度 役員承認  
(4) 令和2年度 活動計画・予算案  
(5) その他
- 6 閉会のことば

懇親会 午後6時～

**関東支部総会**

- とき **令和2年9月5日(土)** 12:00～
- ところ **東京西新宿京王プラザホテル**

連絡先：藤田 090-5397-5114

令和元年度 開校記念講演会

●演題『新しい道を拓こう』  
●講師 高橋正敏氏

新年号「令和」を控えた平成31年4月26日、本校の第14期卒業生（昭和38年3月卒業）で、安田火災海上保険株式会社（現、損保ジャパン日本興亜）に入社し、資金証券部長・株式部長・社長室特別補佐役・広報部長・理事東京支店長を務められた高橋正敏氏を講師としてお迎えし、本校で開校記念講演会が開催された。

「元来の好奇心とある種の幸運、出会いで人生を楽しんできたが、18歳の頃は想像だにしない激動の人生だった」と生徒へ語りかけ、三つのテーマのもと、お話を頂いた。

一つ目のテーマでは、「自分自身」について。現在73歳、60の手習いで始めたアルトサックスが趣味。また、読書、古典芸能、スポーツジムでの水泳など、常に新しく、人生を楽しむ術を見いだすことが大切。しかし、唯一後悔しているものは、幼少時より続けてきた剣道を高校2年生の時に退部したこと。今、青春を謳歌している皆さんには、最後までその信念を貫いてほしいと願っている、と話された。

二つ目のテーマは、「会社」について。S40年代、経済成長の社会の中、特に国際的な仕事に関心を持った。特にガンダーラ事件を経て、真贋を巡る問題では、結論は白と黒だけではないこと、勧善懲悪について改めて考える機会となったと語る。また「浩志会」のお話では、官民合同でこれからの日本が、よりよい選択をしていくため、あらゆる事象に即断

即決できる人材になって欲しいと願いを込められた。

三つ目のテーマは「縁」について。文楽の人間国宝である竹本住大夫氏との出会いを筆頭に、公私共々人との縁を大切にしてきた半生を語り、ご自身の信条でもある柳生家の家訓「小才は、縁に会って縁に気づかず。中才は、縁に気づいて縁を生かさず。大才は、袖振り合う縁をも生かす。」を生徒に送って頂いた。

最後に、氏はこれから先、新しい世界へ邁進していく生徒へ、「卒業は終わりであり、始まり。本当の勉強はこれからも続いていく。才能をある、ないではなく、眠っているだけ。失敗しても力強く乗り越えていくことが大切だ」と語りかけた。きっと、生徒一人一人の新しい道への標が拓けたことだろう。



開校記念講演

令和元年度 卒業生進学実績概要

	男	女	計	進学
大 学	61	63	124	222
短 大	2	21	23	
専 門	21	54	75	
管内就職	9	6	15	就 職
管外就職	1	6	7	22
県外就職	0	0	0	
そ の 他	7	2	9	浪 人 8 就職未定 1
	101	152	253	

※ 専門学校のうち 各種学校1名(水産大学校)

主な進学先	主な就職先
徳島大学	住友化学株式会社愛媛工場
愛媛大学	住友金属鉱山株式会社別子事業所
佐賀大学	東予信用金庫
鹿屋体育大学	新居浜市農業協同組合
都留文科大学	日本ケッチェン株式会社新居浜事業所
新見公立大学	福助工業株式会社
愛媛県立医療技術大学	株式会社リブドゥコーポレーション
高知県立大学	株式会社フジ・スポーツ&フィットネス
高知工科大学	
北九州市立大学	主な進学先
日本大学	松山大学
法政大学	松山東雲短期大学
関西大学	十全看護専門学校

# 令和元年度 部 活 動 戦 績

部 名	大会名	種 目 等	成 績		
陸上競技	男子 国民体育大会	河村 隆輝	少年A走幅跳 出場 少年共通三段跳 出場		
		吉田 藍希	800m 出場 1500m 出場		
	男子 インターハイ	棚野 奏音	3000mSC 出場		
		河村 隆輝	走幅跳 出場 三段跳 出場		
		近藤 来那	3000m 出場		
		男子 全国高校駅伝競走大会	2時間13分20秒 58位		
	男子 四国高校総体	吉田 藍希	800m 5位 1500m 4位		
		原 秀秀	5000m 7位		
		眞鍋 聖良	8位		
		棚野 奏音	3000mSC 3位		
		河村 隆輝	走幅跳 4位 三段跳 3位		
		長野慎之介	走幅跳 出場		
		鷹野 優士	ハンマー投 出場		
		一井 愛央	800m 7位 1500m 7位		
		近藤 来那	3000m 3位		
		女子	芝山 詩乃	100mH 出場 4×100mR 出場 4×400mR 出場	
			男子 四国新人大会	片岡 良夫	200m 7位
				鈴木 颯人	1500m 6位
	長野慎之介			走幅跳 6位 三段跳 6位	
	鷹野 優士	ハンマー投 8位			
	女子	矢野 遥楓	200m 4位		
		芝山 詩乃	100mH 5位 走幅跳 6位		
		藤田 結菜	400mH 4位 4×100mR 6位		
		男子 四国高校駅伝	2時間14分01秒 8位 1時間14分51秒 5位		

合唱	全国高等学校総合文化祭	寺田 茉央 藤田みのり	合唱部門	出場
----	-------------	----------------	------	----

部 名	大会名	種 目 等	成 績
バドミントン	女子 インターハイ	石川 真愛	シングルス 出場
		星加・鈴木	ダブルス 出場
		団体	出場
	女子 全日本ジュニア選手権	石川・大森	ダブルス 出場
		石川 真愛	シングルス 出場
	女子 全国選抜大会	団体	出場
		石川 真愛	シングルス 出場 3位
	女子 四国高校総体	星加・鈴木	ダブルス ベスト8
		田中・石井	ダブルス 出場
		石川 真愛	シングルス ベスト8
		団体	2位
	女子 全国選抜大会 四国地区予選会	石川 真愛	シングルス 3位
石川・大森		ダブルス 出場	

部 名	大会名	種 目 等	成 績
ヨット	男子 国民体育大会	山川 颯斗	レーザージャリアル級 35位
		徳丸・宮崎	420級 18位
	女子 国民体育大会	山本・寺尾	420級 15位
		男子コンバインド	40位
	男子 インターハイ	徳丸・宮崎	420級 42位
		女子コンバインド	27位
		山本・寺尾	420級 23位
		徳丸・宮崎	420級 2位
	男子 四国高校総体	山川 颯斗	レーザージャリアル級 8位
		村上 凱風	9位
		男子学校対抗	3位
		山本・寺尾	420級 2位
塩崎・飯尾		4位	
女子学校対抗		2位	
ウエイトリフティング	女子 全国高校女子選手権大会	田中 真琴	64kg級 6位入賞
	齋藤 成海	59kg級 出場	
	女子 全日本女子選抜選手権大会	田中 真琴	71kg級 2位入賞
	田中 真琴	64kg級 1位	
女子 四国高校総体	齋藤 成海	59kg級 3位	
	横井 加奈	団体 出場	
	横井 加奈	個人 出場	
	女子 国民体育大会	横井 加奈	個人総合 12位
		段達平行棒 1位	
	女子 インターハイ	横井 加奈	個人総合 10位
日野真梨菜		平均台 5位	
女子 四国高校総体	日野真梨菜	個人総合 10位	
	平均台 5位		
ラグビー	男子 全国高校合同チーム大会	森田 瑠海	四国代表 出場
	男子 国民体育大会	竹内 稜翔	少年B100m自由形 出場
水 泳	男子 インターハイ	竹内 稜翔	50m自由形 出場
		深川 瑚夏	200m平泳ぎ 出場
	男子 国民体育大会	竹内 稜翔	50m自由形 3位
		100m自由形 4位	
		200m平泳ぎ 2位	
		100m平泳ぎ 4位	
	女子 四国高校総体	吉田 若菜	800m自由形 8位
		400m自由形 出場	
		400m個人メドレー 出場	
		200m個人メドレー 出場	
	女子 国民体育大会	今井 千紘	200m個人メドレー 出場
		個人 出場	
ソフトテニス	男子 四国高校総体	鈴木・三宅	個人 出場
		岡本・武田	個人 出場



女子バドミントン



陸上駅伝

## 80周年記念行事にかかる寄付のお願い

創立80周年を迎えるにあたり、体育館正面にある、全国大会で活躍した部や個人の栄光を称える碑を増設することになりました。

また、いろいろな行事を計画しており、400万円ほどの予算を計上しております。

また、改めて寄付のお願いをしたいと思いますので、その時はよろしくお願ひします。

新居浜東高公式ホームページ  
<https://niihamahigashi-h.esnet.ed.jp/>



## 編 集 後 記

暖冬で、今年は例年より開花が早いだろうと思われていた桜は、現に東京では疾うに見どころを終えていた入学式の頃、本校では校舎を取り囲んだソメイヨシノが春光を薄紅色に染め、満開の笑顔で新入生を迎えました。一方で、世界中に感染が拡大し、人類の脅威となった新型コロナウイルスにより、その入学式は縮小され、波乱含みの新年度の始まりともなりました。

今年は新居浜東高校創立80周年。これまでに本校は

各界で活躍する人材を多く輩出してきました。そして「今」。先の見えない世の中だからこそ、80年の轍が新しい時代の道標となり、我々の「今」の歩みを導き、さらに未来を創る若人が新たな轍を刻んでいきます。本校生徒のその活躍を心から願っています。

最後になりましたが、編集にご協力いただいた関係の方々に感謝いたします。